

車いす貸出事業《新規事業》 防災グッズ贈呈

弦打幼稚園に防災ずきん贈呈

平成二十九年八月三日、弦打地区社会福祉協議会が高松市立弦打幼稚園に園児用七十九個、職員用に八個の防災ずきんを贈呈しました。園長先生のお話によると、早速、九月二日の「防災の日」に火災を想定した避難訓練を実施し、寄贈した「防災ずきん」（耐熱耐火アルミ素材製を着用し、煙を吸わないようにタオルやハンカチで鼻と口をふさいで、先生とともに教室から園庭に「早歩き」で移動したそうです。慣れないこともあり、かぶるのに手間取ったり、おそろおそろかぶったりする姿もあつたようですが、先生との約束を守りながら避難できたようです。

幼稚園では子どもたちの大切な命を守るために、南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えて、今後スムーズに防災ずきんを着用して避難できるように、繰り返し経験を重ねていきたいと思います。

車いすの貸出事業

弦打地区社会福祉協議会ではコミュニティセンター内に車いすを二台配備し、地区在住の方に、病院からの退院時や旅行、お花見や散歩、買い物等の外出、また、介護保険の車いすレンタルサービスを利用できるまでの間等、一時的に車いすを必要とされる方に無料で貸し出す事業を始めました。

現在、コミュニティセンターには施設に配備しているものを加えると三台の車いす配備となり、歩行の困難な方が施設を安心して利用できたり、災害発生時の避難所になくはならないものと考えています。

今年度に配備されたものでまだ十分に住民の皆様は周知できていませんが、お気軽に利用していただければ幸いです。利用については、弦打地区社会福祉協議会（コミュニティセンター内）にお問合せください。

（電話）〇八七-八八二-〇二八五

